



## 組み立てツリーできた！

リボンや木の実を使って  
ツリーを飾り付ける園児

宮田村西保育園の園児たちが19日、間伐材を材料にしたクリスマスツリー作りを体験した。幼いうちから木に親しみ、木材や山林に関心を持ってもらおうと村が企画し、今年で6年目。2〜5歳の約80人が思い思いにツリーの飾り付けを楽しんだ。

村産のマツやスギの間伐材を活用し、地元の木工業者に組み立て用のキット作りを依頼。土台付きの軸に、穴の空いた板を通して枝を形作る簡単な構造で、園児にも組み立てやすい。費用は森林公益

### 宮田の園児 木と触れ合い

財団法人緑の基金（長野市）の「緑の募金」を活用した。

子どもたちは組み立てたツリーに松ぼっくりやリボン、おはじきなどを接着剤で丁寧に貼り付けた。「飾りがいっぱいがかわいいね」「ここにシールを貼ろうよ」と友達と声をかけ合いながら、和気あいあいと完成させた。

たくさんの目線で飾り付けた年長の市瀬志乃さん（5）は「海を想像して作った。かわいくできてうれしい」と笑顔で話した。